

そして、これからの2年



山本県政、6つの機軸

当初の「366プラン」と、コロナ禍による中断

2019

約半年

スタート
ダッシュ

2020~

約1年半

コロナ禍への
緊急対応

2021~

任期後半

新たな挑戦



スタートダッシュ期のテーマ - 5つの重点政策

知事による
トップセールス



県GDP・県民所得の拡大



- ・ 県内産業・企業の競争力強化
- ・ 高付加価値な農林水産業への転換
- ・ GDP拡大を目指した観光振興



安心を支える社会基盤整備



- ・ 健康寿命を延ばす医療介護の構築
- ・ 未来に向けた子育て環境の整備
- ・ 県民を守る県土強靱化の推進



新たな県民の誇り育成



- ・ 「群馬暮らし」のブランド化
- ・ 群馬のクリエイティブ拠点化
- ・ 新たな「北関東ブランド」の醸成
- ・ 県独自の自治体外交の展開
- ・ 県民による「草の根発信」強化
- ・ 県内メディアとの連携強化



官民連携による行財政改革



- ・ 県政のデジタル化推進
- ・ 民間と協力した行政手法の多様化
- ・ 組織・人材における官民連携

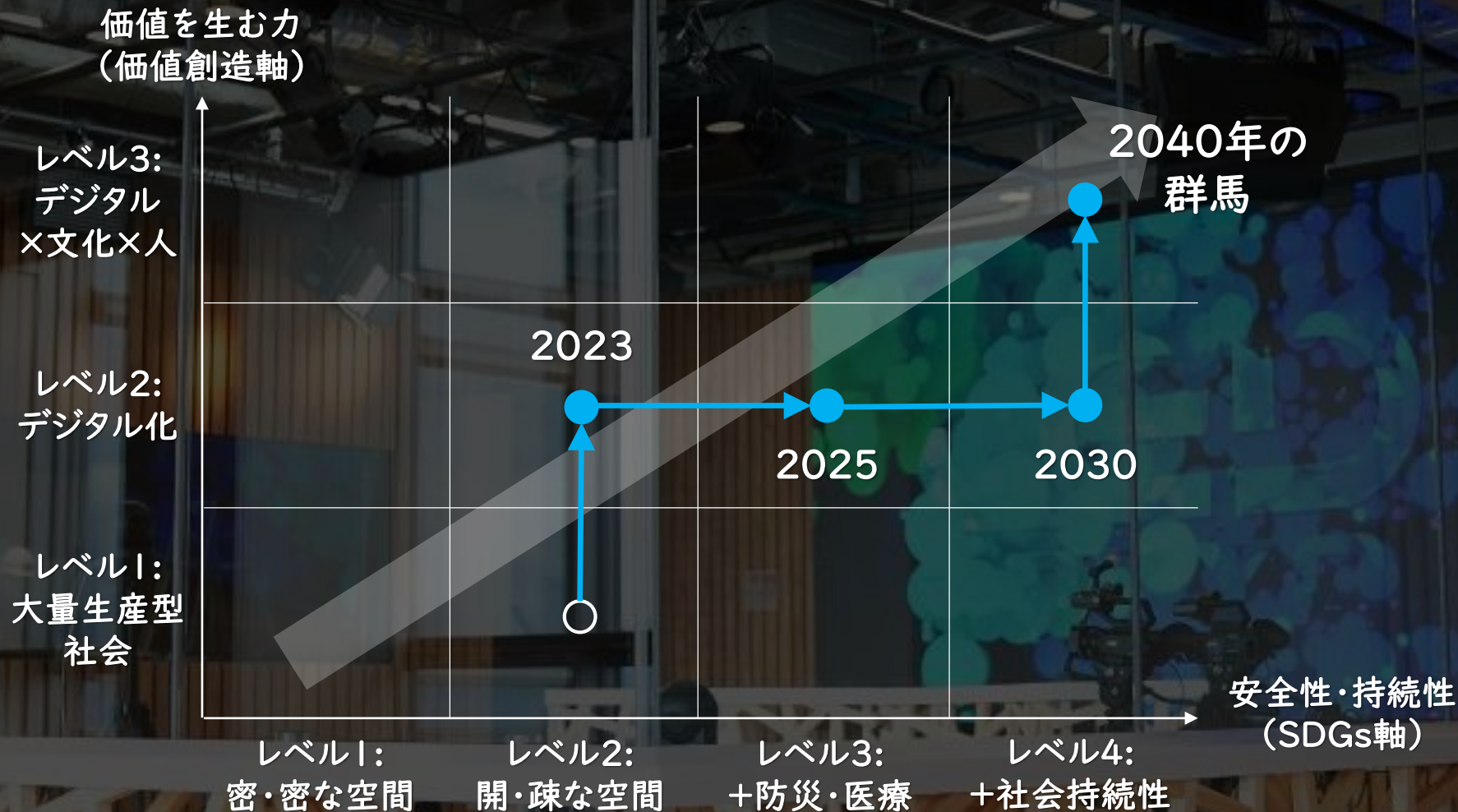


県政の透明化・オープン化

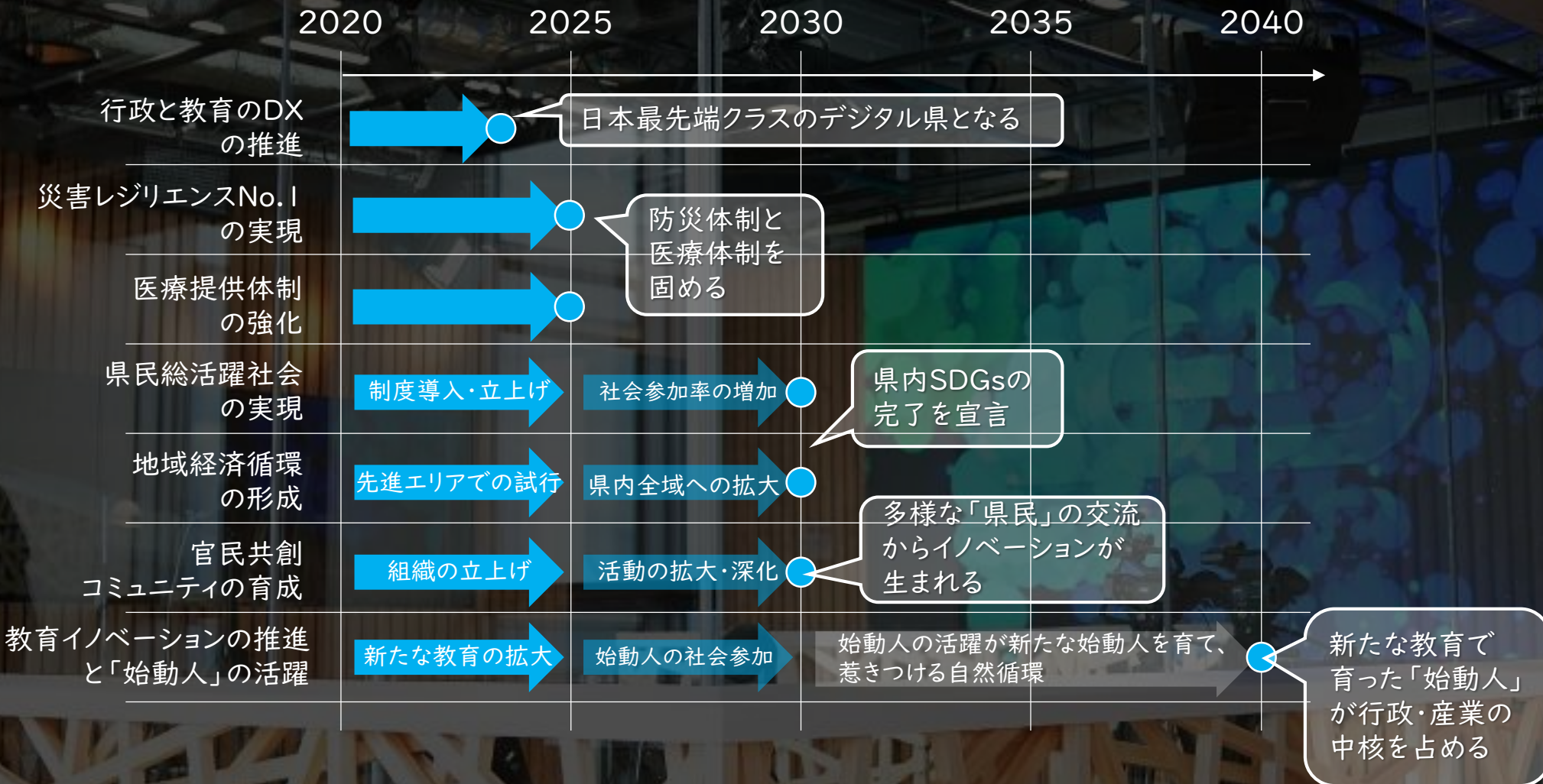


- ・ 県民との直接対話の拡大
- ・ 財政の透明性・規律の強化
- ・ オープンな政策議論の奨励

コロナ禍での模索① - 幸福を実感できる社会



コロナ禍での模索② - 7つの政策の柱



今後2年 = 10年計画の土台形成

2020

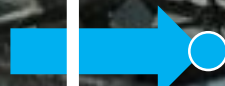
2025

2030

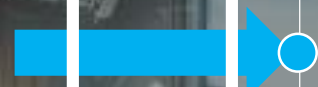
2035

2040

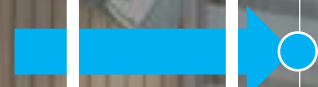
行政と教育のDX
の推進



災害レジリエンスNo.1
の実現



医療提供体制
の強化



県民総活躍社会
の実現



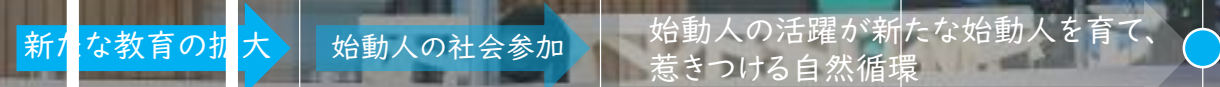
地域経済循環
の形成



官民共創
コミュニティの育成



教育イノベーションの推進
と「始動人」の活躍



今後2年 = さらなる激動期

コロナからの回復

新たな幸福の形
"地域の魅力"の重み

従来からの課題

県人口190万ライン
財政の制約

変化への対応

デジタル、グリーン、
地政学リスク

任期後半のトップアジェンダ - 6つの機軸

県民との約束

重点政策



県の計画

政策の柱



外部環境の見通し

世界と群馬の変化

政策の柱のうち、特に重要なポイントの
知事トップアジェンダ化・取組加速

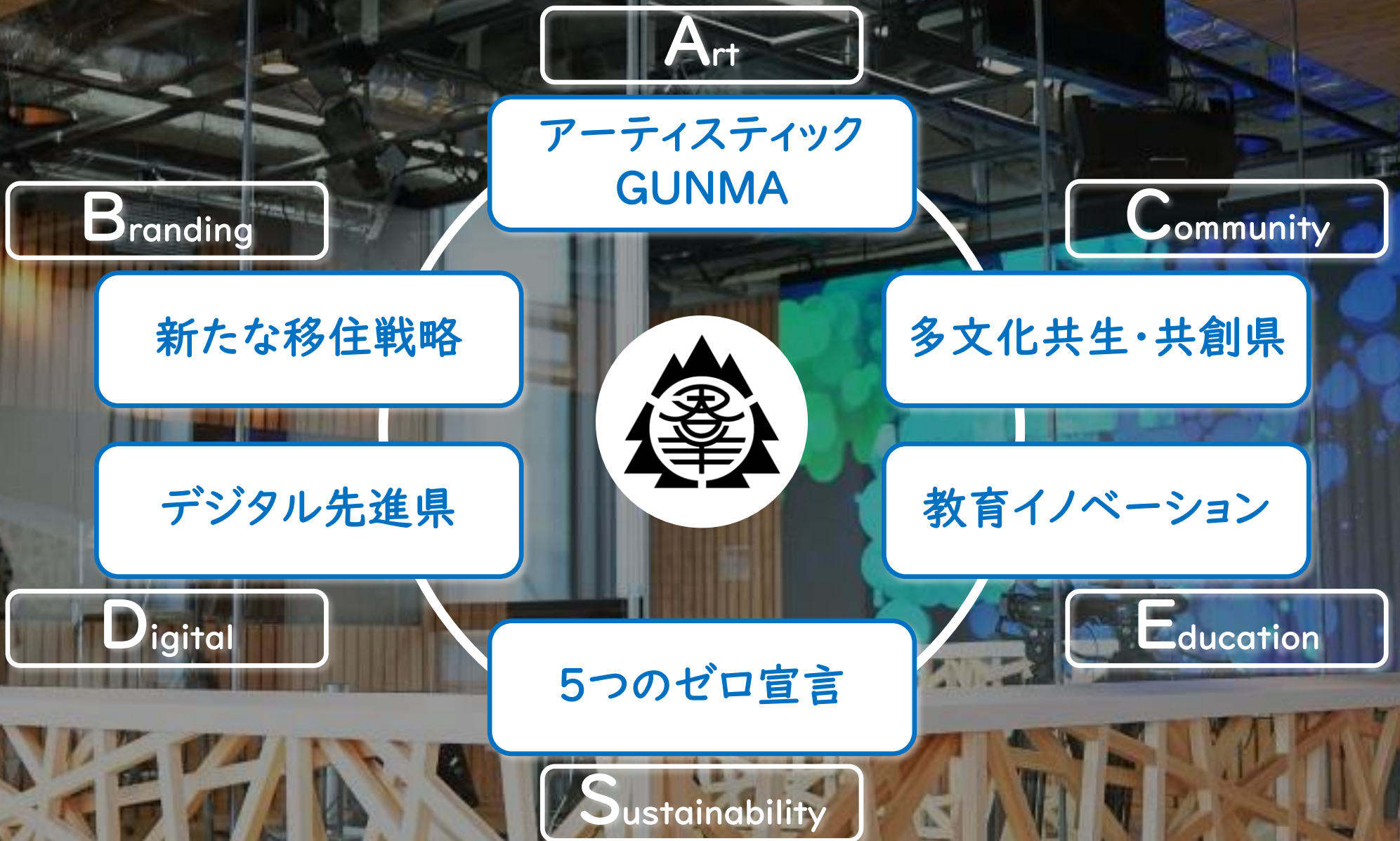
6つの機軸 - ABCDE+S



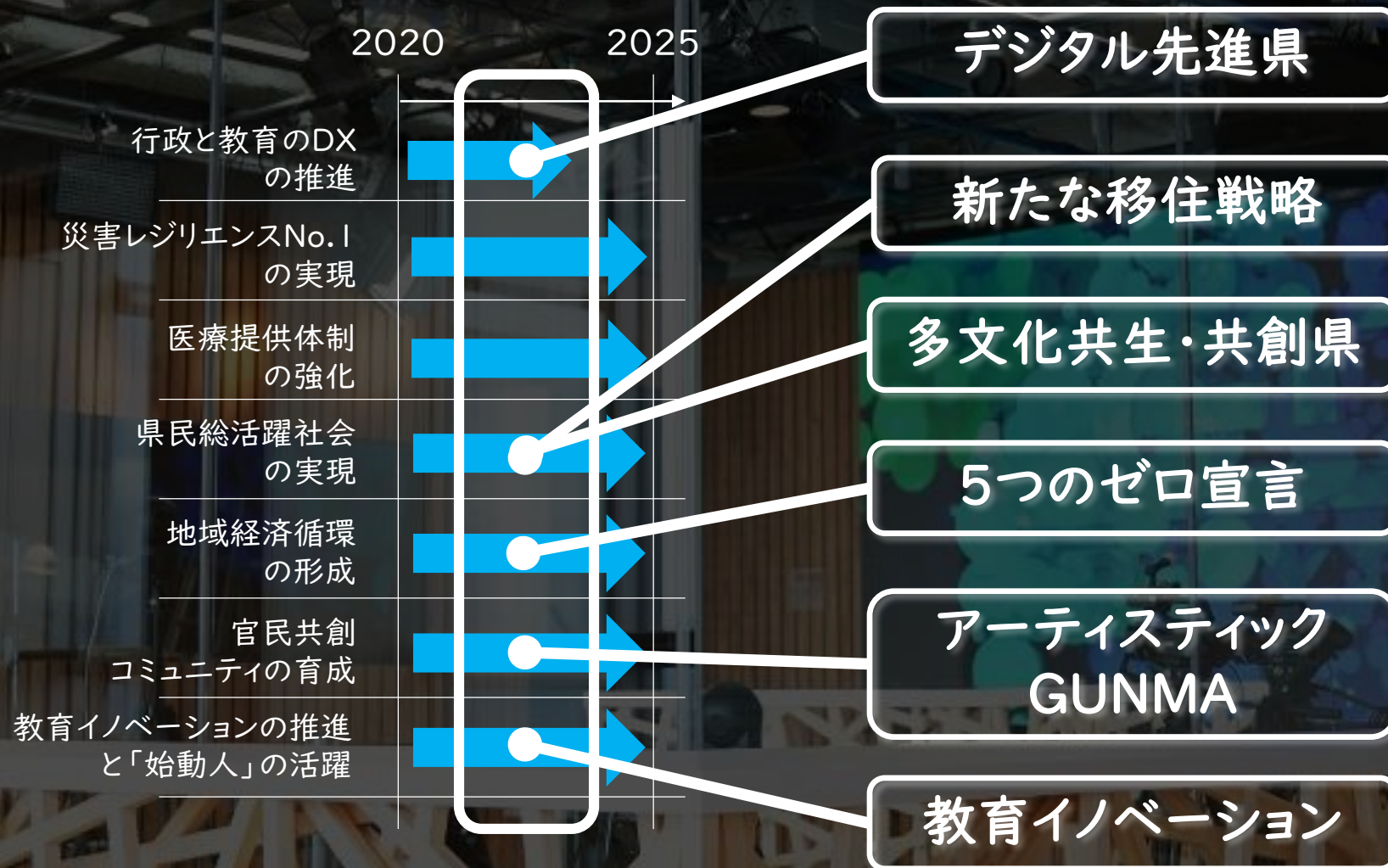
知事自らがリードして進める、
機軸を支える県庁組織・働き方の変革

5つの改革 - 5P

6つの機軸 - ABCDE+S



「7つの政策の柱」と「6つの機軸」



政策実現のための 5つの改革 - 5P

Promotion

トップ
セールス
再起動

Process

政策決定
迅速化

Partnership

官民共創
本格化

Public

透明化・
オープン化

Participation

女性活躍・
多様性確保